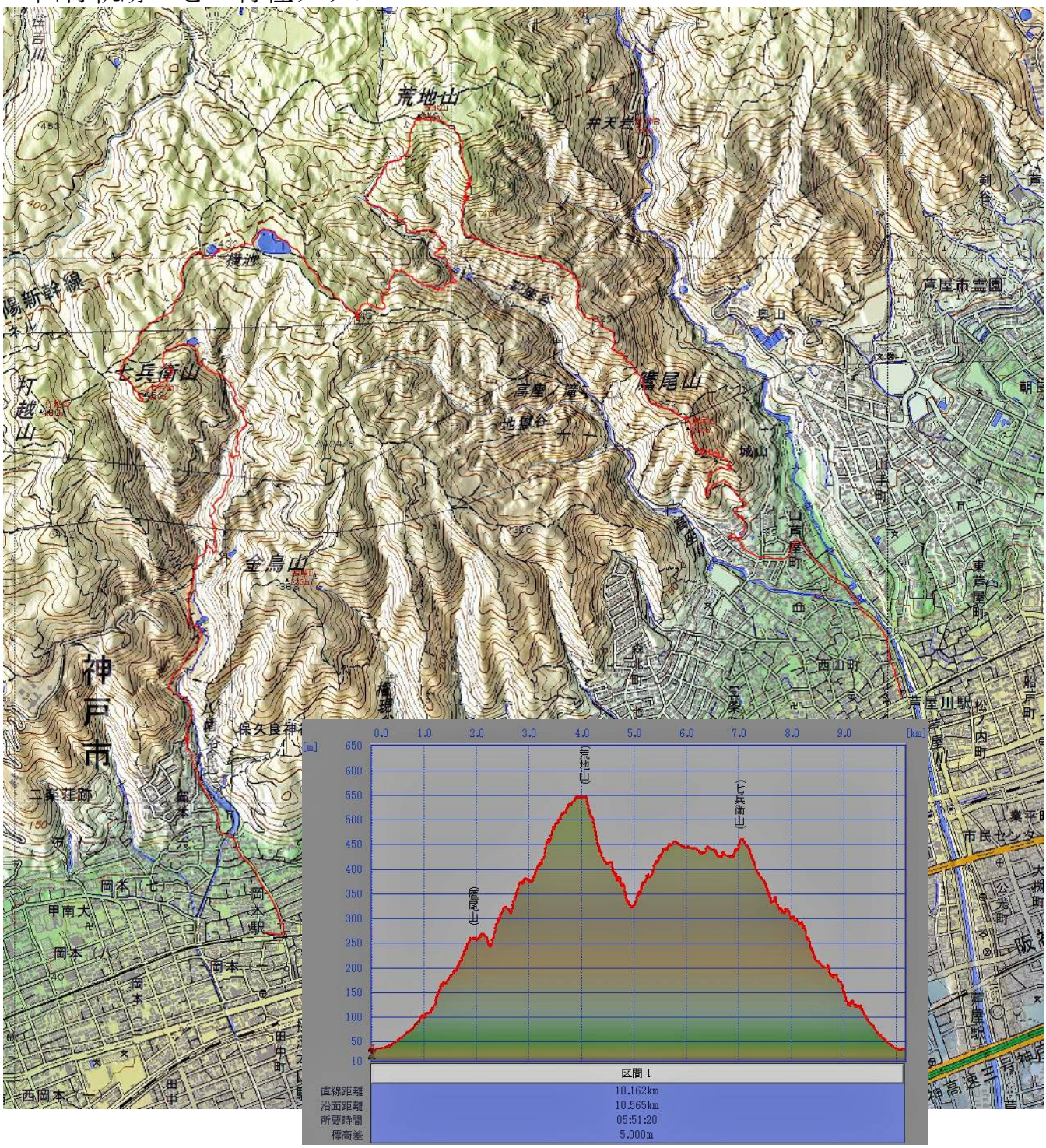
２０１８年１２月２日（日）晴れ　　六甲「荒地山」　　山の会例会主宰
参加者　７名

歩行距離：　１０．６ｋｍ、　所要時間：　５時間５１分（休憩含む）

コースタイム：　芦屋川駅前(9:08)→(9:29)登山口→(9:56)鷹尾山→
(10:53)岩梯子→(11:33)荒地山【食事休憩】(12:09)→
(12:32)キャスルウォール→(12:55)風吹岩→(13:13)横ノ池→
(13:21)雌池→(13:40)七兵衛山→(13:58)八幡谷→
(14:35)八幡谷登り口→(14:59)岡本駅

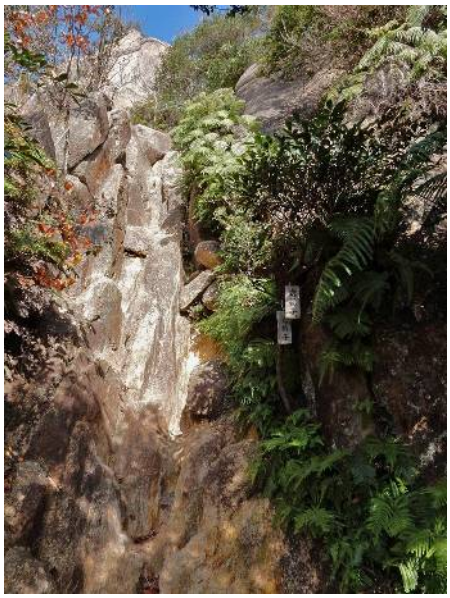
＊山行軌跡　と　行程グラフ



＊山行記　　阪急芦屋川に集合し住宅街を抜けて122m地点の登山口から登り始め少し登ると展望ベンチから大阪湾の芦屋港が見下ろせ絶景がみられる。
　鷹尾山の山頂が判り辛いが通過して行くと離れた場所に鷹尾山の掲示板が置かれている。
　荒地山を目指してアップダウンを繰り返しながら紅葉を見ながら登山道を登って行く、荒地山手前の450m地点で岩梯子と言われる場所に、此処から高度50mの間は急登の岩登りが始まり岩梯子部を登り切ると七右衛門岡を潜り抜けるのに難儀した後も盾になった岩に挑戦したが登り切れず迂回し悪戦苦闘をして荒地山に到着。
　記念の集合写真を撮ってから先客が多く居られ食事をされている中スペースを見つけ我々も食事を摂る。
　食事後右側の道を弁天岩への道と思い左の道に入る、岩の多い急坂道を下って行くがこんなに勾配が続く事は間違いと気付くのが遅すぎた高座谷ルートに入って仕舞った。
　仕方なく此の道から中央稜に向かう道に入り風吹岩に向かい、何とか着くことが出来た。
　風吹岩で小休止してから横ノ池を目指す、歩きやすい道になり横ノ池に夏には蓮の花が見られるが今は葉しか見ることが出来ない。
　横ノ池から少し進んで行くと雌池が現れるこの池の中に木が生えているミニの大正池を思わせる。
　雌池から北平行動を通り七兵衛山登り口に、此処から８分程でベンチのある山頂に着き小休止、此処からは六甲アイランドが眼下見えるが写真を撮るには逆光と霞が出て無理だった。
　七兵衛山から八幡谷に出て谷筋を下って行く、灌木材を利用してベンチが至る所に作られている中を下って行き阪急岡本駅に到着する。

展望スポットより西宮市街

紅葉している登山道



← 岩梯子

岩梯子を登って
行くと

七右衛門岳
潜り抜ける

七右衛門岳の上からの絶景

まだまだ続く岩場を登る

ハシゴ

見た目より
しっかりしていた

荒地山の山頂にて

横　　ノ　　池

雌　　池

七　兵　衛　山　の　山　頂

紅　葉　の　山　中

八　幡　谷　を　下　っ　て　行　く